

平成27年度 動物実験等に関する報告書

西海区水産研究所

項 目	報 告 内 容
1 動物実験等の実施状況	
(1) 実施件数	当該年度の実験件数の合計 7件
(2) 使用動物種	タイマイ、アカウミガメ
(3) 関係研究課題数	当該年度の全実施課題数 6課題
(4) 実施課題	①国内タイマイふ化率向上研究（天然由来の親ガメを用いたふ化率向上実験） ②国内タイマイふ化率向上研究（人工由来の親候補を用いたふ化率向上実験） ③タイマイ養殖に関する技術援助（タイマイ仔ガメの飼育技術の習熟） ④定置網における海亀混獲防止技術に関する研究 ⑤北太平洋におけるアカウミガメ個体群の集団構造に基づく保全管理単位の提言 ⑥国内タイマイ養殖効率化事業調査（親ガメ候補の養成と成熟度確認調査） ⑦国内タイマイ養殖効率化事業調査（年休群別タイマイ仔ガメの配合飼料の種類による適正な給餌率モデルと成熟可能性検討を含めた成長試験）
2 点検・評価結果	
(1) 所内規程の制定	西海区水産研究所動物実験委員会規則（平成18年11月1日制定）
(2) 動物実験委員会の設置状況・構成	○構 成 委員長：亜熱帯研究センター長 委 員：沖縄県水産海洋技術センター石垣支所長（外部委員）、沿岸資源生態グループ長、生産技術グループ長 事務局：業務管理室長 ○開催実績 平成28年5月13日 （主な内容）平成27年度動物実験記録書について 平成28年度動物実験計画書について

(3) 動物実験等の実施状況	適正な方法、設備で実施されているかを委員会で審査し、承認されている。実施結果については、研究所長へ報告。
(4) 教育訓練等の実施状況	なし
(5) 実験動物の飼養等	動物実験記録書により、農林水産省基本指針、水産研究・教育機構動物実験規程を踏まえ、委員会において適正に実施されていることを確認した。
(6) 総合評価	水産研究・教育機構動物実験規程及び西海区水産研究所動物実験委員会規則に適合している。